

浜松アリーナにてブレス浜松選手向けコンプライアンス研修を開催

2026年6月26日（金）、浜松アリーナにて、バレーボール SV リーグ・グロース（SVG）女子に参入するブレス浜松の選手を対象に、コンプライアンス研修「スポーツ・コミュニケーション・コンプライアンス～SDG s の視点から考えよう～」を開催し、当金庫 SDG s 推進部長の竹内嘉邦が講師を務めました。

ブレス浜松所属で、当金庫職員の西河ゆうか選手と矢野真優選手のほか、チームメートと共に、スポーツ振興やコミュニケーション、コンプライアンス（法令遵守）をテーマに講義を受けました。その後、選手やスタッフによるグループワークでは、「地域に応援してもらえることに『ありがとう』と伝え、頑張ることで『ありがとう』と言ってもらえる存在になりたい」といった前向きな意見を出し合いました。

講義後、西河さんは「勝つことでの恩返しが一番。初戦に勝って地域を盛り上げられるようにしたい」と抱負を述べ、感想としては、「新メンバーが入りスタッフも変わったのでチーム内で意見を言い合って、個人個人が自信をもってプレーに挑めるように練習期間を頑張りたい」と述べました。

ブレス浜松が参入するバレーボール SV リーグ・グロース（SVG）はリーグ再編に伴い新設されるリーグで、10 月に開幕予定です。

浜松いわた信用金庫は、地域企業との連携を通じて、スポーツに取り組む方々の成長を応援してまいります。



【本件に関する問い合わせ先】

SDG s 推進部 スポーツ事業課 沼田・川上・西河
TEL : 053-401-1812（平日 9 : 00～17 : 00）